

2016 年度全国直売所研究会総会

開催日時:2017 年 5 月 31 日 午後 1 時 30 分
開催場所:東京都中野区中野 4-1-1 中野サンプラザ

式次第

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 議長選出
4. 議事
 - 第 1 号議案 第 12 期の事業報告および収支決算承認の件
 - 第 2 号議案 第 13 期の事業計画(案)および収支予算(案)承認の件
 - 第 3 号議案 役員改選について
 - 第 4 号議案 その他
5. 議長解任
6. 閉会

第1号議案 第12期の事業報告および収支承認の件

本年度は、会員直売所の「従業員教育」という課題解決のため、新しく「直売所の学校」を全国3地区で開催した。延べ参加者は講師、及び開催地の従業員を含め59名であった。学びだけでなく、店長・従業員同士の地域を横断した経験と知恵の交換が図れた。

経営研究会については、直売所甲子園2015で優秀賞を受賞した山口県「田布施地域交流館」と静岡県「伊豆・村の駅」で行われた。田布施地域交流館では、野菜に含まれる硝酸を減少させることで、科学的に裏付けられた美味しさのブランド化に取り組んでいる。そのほかにも農産加工品、漁協との連携など決して多くない地域資源の活用に尽力している。伊豆・村の駅では、出荷者と協力し、全体で400回以上のイベントを実施している。また、観光土産をベースとした数々の商品開発には目を見張るものがあった。

前年度の総会では、熊本地震で被災した「萌えの里」への義援金を募った。その後、全国の会員直売所から424,000円の義援金が集まり、研究会の雑費と合わせて50万円を手渡すことができた。現地ではいまだインフラの整備に苦心しているが、少しでも早い復興を祈りたい。

本年度の会員数は、直売所会員41、賛助会員9、個人会員8であり、直売所会員として2団体が新たに入会した。

(総会、研究会等)

1. 総会

2016年6月1日 於：東京 中野サンプラザ

総会、研究会、終了後に懇親会

(研究会)

テーマ「これからの青果需要と生産者に求めるもの」

株式会社持丸食品 代表取締役 持丸勝志先生

2. 経営研究会について

第11回

2016年10月24日(月)

テーマ：「野菜のブランド化へ向けた出荷者の組織化と活動」

於：田布施地域交流館

13:30 受付 田布施地域交流館

14:00～14:30 現地視察

14:30～16:00 田布施地域交流館の取組について 守田英正理事長ほか

16:15～17:15 フリーディスカッション

18:00～20:00 交流会

13名参加

第12回

2017年3月22日～23日

テーマ：「年間400回のイベントと魅力的な名物づくり」

3月22日(水)

13:30 受付 伊豆・村の駅

14:00～14:45 現地視察 見回りながら質疑

15:30～16:30 伊豆・村の駅の取組み 瀬上恭寛村長ほか
～ホテルサンバレー長岡

16:30～17:30 フリーディスカッション 司会 青木隆夫

18:00～20:00 交流会+宿泊

3月23日(木)

8:30 ホテル出発
9:00～10:30 日本一のつり橋「三島スカイウォーク」、伊豆フルーツパーク
11:00～12:00 ラスカ熱海店(株)TTCが直売所を運営
24名参加

3. 直売所の学校2016

第1講座:茨城県

「直売所のイベント～販促と消費者教育の両立」

2016年6月2日(木)～3日(金)

6月2日(木)

13:30～14:00 開校式、参加者自己紹介

14:00～15:30 講義1 年間1万人呼ぶ体験教室の取り組み方と六次産業化の実践

山口 成美 先生

15:45～17:15 講義2 年間400回のイベントを実施する繁盛直売所の秘密

瀬上 恭寛 先生

17:15～19:00 講義3 ケーススタディから見るイベントの研究 青木 隆夫 先生

19:15～21:15 情報交換会

6月3日(金)

9:00～10:30 現地視察:みずほの村市場

10:30～12:00 講義4 みずほの村市場の考え方と季節毎のイベント 長谷川 久夫 先生

12:00～ 昼食 手打ちそば

13:00～14:30 講義5 農家と消費者による交流イベントの実際 高橋 広樹 先生

14:45～17:00 ワークショップ:参加者によるイベントの事例発表と研究

受講者13人

第2講座:福岡県

「接客の極意、ここならではの従業員教育」

2016年10月25日(火)～26日(水)

10月25日(火)

13:30～14:15 農産物直売店ぶどう畑、隣接する水耕ハウス視察

14:30～16:00 講義1:ぶどう畑の接客術 新開玉子先生

16:15～17:15 講義2:女性パワーの生かし方 江頭匡治先生

19:00～ 交流会(岡垣町ぶどうの樹)

10月26日(水)

9:00～11:00 講義3:ぶどうの樹のおもてなし 小役丸秀一先生

11:10～12:00 講義4:岡垣町の農業と福岡県の直売所 早苗泰博先生

12:00～13:30 昼食、ぶどうの樹視察

14:30～15:30 日本最大規模の直売所「伊都彩菜」視察

受講者24名

第3講座:愛知県

「1㎡200万円売る直売所の集客と販売戦略」

「多品目少量栽培のススメ」

2月7日(火)

13:30～14:00 あぐりん村視察

14:15～15:15 講義1:あぐりん村の設立から現在に至るまで

～ここにしかない魅力をどのように創ったのか～ 野々山雄士先生

15:30～16:00 フリーディスカッション:新規就農者による荒廃農地の利用
16:15～17:15 講義2:生産意欲の向上と販路拡大の試み 藤田真人先生
18:00～ 名古屋名物勢揃い!コテコテの交流会

2月8日(水)

8:30～ 9:00 朝の入荷状況の視察
9:30～10:30 多品目栽培を実践する農地の視察と解説
10:45～12:00 講義3:徒労に終わらない多品目栽培のススメと成果
びわこだいなか愛菜館 北川健太郎先生
12:00～13:00 昼食 薬膳レストラン「凜」
14:00～15:30 大型農産物直売所「げんきの郷」視察

受講者22名

4. 会報の発行

2016年8月発行

5. 商品交流の推進

研究会での情報交換のほかにメール等を利用し直売所間の商品交換が行われた。

6. 他団体との協力関係の構築

全国農産物直売ネットワーク主催の第11回全国農産物直売サミットの後援を行った。

7. 熊本地震被災直売所への支援

義援金500,000円(うち会員より424,000円、研究会76,000円)

(役員会)

2016年6月1日 場所:中野サンプラザ

- ①次年度事業の検討について
- ②総会資料について

2016年8月30日 場所:東京八重洲ホール

- ①直売所の学校について
- ②第11回経営研究会について

2016年10月13日 場所:幕張メッセ

- ①農業ワールドにおいてセミナー、講演会の実施

2016年10月24日 場所:柳井市

- ①第12回経営研究会について
- ②直売所の学校について

2016年12月8日 場所:東京八重洲ホール

- ①直売所甲子園について
- ②第12回経営研究会について

2016年3月23日 場所:三島市

- ①直売所甲子園について
- ②2017年度の事業計画について

収支決算（案） 自2016年4月1日 至2017年3月31日 単位 円

収入の部		2015年度	2016年度	増減	備考
年会費	直売所会員	2,150,000	2,050,000	-100,000	41直売所
	賛助会員	1,300,000	900,000	-400,000	9社
	一般会員	55,000	40,000	-15,000	8名
入会金		30,000	20,000	-10,000	直売所2
懇親会費等		130,000	150,000	20,000	総会
ブロック大会		191,440			
直売所の学校			880,000	880,000	3回 40名
その他		383	18	-365	利息
繰越金		925,690	169,127	-756,563	
収入合計		4,782,513	4,209,145	-573,368	

支出の部		2015年度	2016年度	増減	備考
総会・懇親会	23	304,258	294,994	-9,264	講師料、交流会費も含む
会報制作費		116,300	28,140	-88,160	1回分
通信・発送費		60,000	87,885	27,885	
事務局費		720,000	720,000	0	
ブロック大会経費		391,831		-391,831	
直売所の学校			1,151,723	1,151,723	茨城、福岡、愛知
経営研究会		135,351	195,084	59,733	田布施地域交流館、伊豆村の駅
交流プロジェクト		277,752		-277,752	
会議費		80,549	119,824	39,275	会議室賃借料ほか
交通費		994,680	1,223,742	229,062	役員会
文具・消耗品代		55,335	5,373	-49,962	
雑費（義援金）			76,000	76,000	
直売所甲子園積立金		1,469,338		-1,469,338	
振り込み手数料		7,992	7,020	-972	
支出合計		4,613,386	3,909,785	-703,601	
繰越金		169,127	299,360	130,233	

熊本地震義援金

寄付		424,000			
研究会拠出金			76,000		
合計			500,000		

監査報告書

2017年5月12日、理事から提出された、事業報告書および収支について、会計に関する帳簿、書類、銀行通帳を閲覧し、照合および報告の聴取により監査した。会の規定どおり収支の状況を正しく表示していると認める。

2017年5月12日
全国直売所研究会
監事 鎌田 定宗
監事 苔米地祥文

第2号議案 第13期の事業計画および収支予算承認の件

(事業計画)

前年度に引き続き会員に向けたサービスを事業活動の中心とする。「直売所の学校」は、従業員のみならず経営者にも好評であり、本年度は、その内容のさらなる充実を図る。同様に会員だけを対象とした経営研究会では、多様な価値を持つ会員直売所を訪問し、現地で議論することで新たな方向性を見出したい。商品交流については、お互いの情報交換をより活発に行うことが必要である。そのために、情報交換のツールとして、メール配信、会報のほかにホームページの充実を図りたい。

直売所甲子園については、隔年で実施をしていたが、中止も視野に本年度は延期とする。今後は、農業経営という視点から直売所のルールと定義を見つめなおし、もう一歩ステップアップできる啓蒙活動を行いたい。

1. 総会

2017年5月31日 場所:東京 中野サンプラザ

総会、研究会、終了後に懇親会

(研究会)

テーマ「農業総合研究所の事業展開について」

株式会社農業総合研究所 代表取締役 及川智正先生

2. 直売所の学校2017

第1回2017年8月 テーマ「6次産業化」 場所:長崎県おおむらシュシュ
大地のめぐみ

第2回2017年11月 テーマ「野菜の品揃え」 場所:滋賀県あいとう直売館

第3回2018年 3月 テーマ「担い手の育成」 場所:茨城県みずほの村市場

3. 経営研究会

第13回経営研究会

2017年7月 テーマ「レジシステムと軽減税率」 場所:東京

第14回経営研究会

2018年1月 テーマ「災害と復興、直売所の役割」 場所:福島県ベレッシュ

4. 会報の発行

年2回予定

5. 商品交流の推進

研究会での情報交換のほかにメール等を利用し直売所間の商品交換を推進する。

6. 会員募集

会員限定の直売所の学校・経営研究会の充実で会員相互のコミュニケーションを高める。また、ホームページやSNSの充実を図り入会を促す。

収支予算（案）自2017年4月1日 至2018年3月31日 単位 円

収入の部		2016年度予算	2016年度決算	2017年度	増減	備考
年会費	直売所会員	2,250,000	2,050,000	2,250,000	0	45直売所
	賛助会員	1,100,000	900,000	1,100,000	0	11社
	一般会員	50,000	40,000	40,000	-10,000	10名
入会金		50,000	20,000	50,000	0	新規5団体
			150,000			
直売所の学校		600,000	880,000	800,000	200,000	延べ40名
			18			
繰越金		176,921	169,127	299,360	122,439	
収入合計		4,226,921	4,209,145	4,539,360	312,439	
支出の部		2016年度予算	2016年度決算	2017年度	増減	備考
総会費		350,000	294,994	350,000	0	
会報制作費		200,000	28,140	100,000	-100,000	会報2回
通信・発送費		160,000	87,885	160,000	0	
事務局費		720,000	720,000	720,000	0	
直売所の学校		1,000,000	951,723	1,200,000	200,000	会場費、講師料他
経営研究会		200,000	195,084	200,000		
会議費		200,000	119,824	150,000	-50,000	会場費
交通費		1,200,000	1,423,742	1,200,000	0	役員会ほか
文具・消耗品代		80,000	5,373	10000	-70,000	
ホームページ				180,000	180,000	HPの維持、更新
雑費		116,921	76,000	269,360	152,439	
振り込み手数料			7,020			
支出合計		4,226,921	3,909,785	4,539,360	312,439	
差引		0	299,360	0		

第3号議案

役員改選について

第4号議案
その他